

委員派遣実績報告書

令和5年5月22日

米子市議会議長様

広報広聴委員会

委員長 西野 太一



委員派遣を行い、所管に属する事務に関する先進地事例について調査を行いましたので、下記のとおり報告します。

記

委員会名	広報広聴委員会
期 日	令和5年5月15日(月)
視 察 先 及 び 視 察 内 容	鳥取県鳥取市 ・鳥取市議会「議会報告会・意見交換会」について
参加者名	【委員長】西野 太一 【副委員長】伊藤 ひろえ 【委 員】門脇 一男、錦織 陽子、森田 悟史 矢田貝 香織、吉岡 古都 【随 行】議会事務局 事務局長 松田 展雄 事務局次長 田村 美佳 調整官 松下 強
経 費	公用車利用のため経費なし
委 員 会 所 感	別紙のとおり

別紙

(1) 視察の目的

広報広聴委員会では、議会報告会のあり方について協議しており、今後の議会報告会の開催方法等を検討する上で、トークカフェ形式による市民との意見交換会を行っている鳥取市に赴き、開催内容等、事例を参考にするため。

(2) 視察（説明）要旨

鳥取市議会の議会報告会・意見交換会について、経緯、開催方法等、下記の内容について説明を受けた。

- ・開催に至った経緯
- ・議会報告の内容、決定方法、時間配分について
- ・意見交換会の年度ごとのテーマの決め方について
- ・相手方の決め方について
- ・開催日までのスケジュールについて
- ・開催方法としてリモート開催などの検討について
- ・意見交換会での議員の班分け方法について
- ・意見交換会の役割分担について
- ・開催準備、まとめ方について
- ・意見交換の内容から政策立案、議論に上げていく流れがあるのか

(3) 主な質疑応答

Q 1 ・開催の周知方法について

A 1 ・周知方法は議会だより以外にも議会HP、ケーブルテレビ、報道機関への情報提供などあらゆる媒体を使って周知を行っている。

Q 2 ・議会広報委員会で作成される資料について

A 2 ・委員会では開催要項（案）を作成し、全員協議会で説明を行っている。要項案ではメインテーマまで決定している。（個別テーマは各常任委員会で決定）

Q 3 ・参加者は希望する個別テーマに対し申し込みできるのか

A 3 ・募集にあたっては、常任委員会で決定した個別テーマを載せており、第1希望、第2希望までを書いていただく。その上で人数を調整し班分けをしている。希望を変更していただく場合は、個別に連絡し、了解の上、参加していただいている。

Q 4 ・今年度の開催予定について

A 4 ・現在、昨年度の開催要項をもとに今年度の進め方を協議中である。

Q 5・開催場所について

A 5・本会議場で議会報告会を開催し、意見交換会は会議室等に別れて行っている。

Q 6・意見交換会で参加者の意見を聞く際、気を付けられていることは

A 6・意見交換会では、多様な意見を聞くこと、意見を途中でさえぎらない、参加者の意見を最大限お聞きするようにしている。

Q 7・過去、公民館での議会報告会を開催されていたが、現在のトークカフェ方式での意見交換会に変更されたのはなぜか

A 7・報告のみだと参加していただく方も限られるため、双方向での意見交換をしたほうがよいのではないかと考えた。

(4) 視察（説明）要旨に対する委員の考え及び本市の事務事業に参考となる点

鳥取市のトークカフェ方式では、募集定員は30名。本市の以前の議会報告会に比べ少ない人数となるが、鳥取市の議会報告会・意見交換会のアンケート結果を参考にすると、有意義であったと回答した参加者が多く、トークカフェ方式を米子市でも取り入れていくほうが、市民に寄り添う議会になると考える。